

総 社 市 水 道 事 業 の 概 要 及 び 経 理 の 状 況

【平成26年度決算見込み】

本市の平成26年度給水量(有収水量)は、上水道と簡易水道を合わせて6,595,054 m³で昨年度と比較して1.01%減少しております。

また、給水件数は22,679件で0.72%の増加となっております。詳細につきましては、別表1をご覧ください。

主要事業といたしましては、安定給水を図るため、合併創設第1次変更認可事業、配水管改良工事等を推進しました。

経理状況につきましては、別表2 損益計算書のとおり、税抜きで総収益13億4千832万4千円(前年度11億6千421万6千円)で15.8%の増加となっております。これは、新会計基準の導入により長期前受金戻入が営業外収益として計上されることになったことが主な要因です。

一方、総費用につきましては、税抜きで11億4千786万6千円(前年度11億9千3万1千円)で3.5%の減少となっております。

この結果、当年度におきましては、2億45万8千円の税抜き純利益を生じる見込みであります。

今後においても、水道施設の計画的な整備と長期的展望にたった財政計画により経営の健全化に努めてまいります。

【平成27年度予算概要】

平成27年度の予算概要につきましては、業務の予定量を上水道、簡易水道を合わせて給水戸数24,780戸、年間総給水量7,474,000 m³を見込み、収益的収支につきましては、税込みで総事業収益14億1千20万円、安定給水に必要な総事業費用11億3千万円を予定しております。

一方、資本的支出につきましては、継続して施工する必要のある水道施設整備費等として、税込みで10億4千540万円の予算を計上しております。

事業運営に当たりましては、より一層の経費節減と経営の合理化に努めたいと考えておりますので、今後とも格別のご理解とご協力をお願いいたします。

1. 給水状況（平成26年4月1日～平成27年3月31日）

区分	上水道			簡易水道		
	平成26年度	平成25年度	増減	平成26年度	平成25年度	増減
給水件数(件)	20,322	20,191	131	2,357	2,326	31
配水量 (m ³)	6,732,558	6,818,564	△ 86,006	745,183	763,390	△ 18,207
給水量 (m ³)	5,927,662	5,996,394	△ 68,732	667,392	666,038	1,354
有収率 (%)	88.0	87.9	0.1	89.6	87.2	2.4

2. 損益計算書（平成26年4月1日～平成27年3月31日）

(単位 千円)

項目	金額		
	上水道	簡易水道	合計
(1) 営業収益	862,671	96,046	958,717
(2) 営業外収益	135,955	253,652	389,607
(3) 特別利益	0	0	0
総収益 (1)+(2)+(3) A	998,626	349,698	1,348,324
(4) 営業費用	742,991	223,127	966,118
(5) 営業外費用	64,528	30,148	94,676
(6) 特別損失	68,015	19,057	87,072
総費用 (4)+(5)+(6) B	875,534	272,332	1,147,866
当期純利益(損失) A-B	123,092	77,366	200,458

3. 貸借対照表 (平成27年3月31日)

上水道

(単位 千円)

項目	金額	項目	金額
固定資産	7,958,779	固定負債	2,223,341
流動資産	1,705,929	流動負債	457,554
		繰延収益	2,457,684
		負債合計	5,138,579
		資本金	742,925
		剰余金	3,783,204
		資本合計	4,526,129
資産合計	9,664,708	負債資本合計	9,664,708

簡易水道

(単位 千円)

項目	金額	項目	金額
固定資産	3,565,618	固定負債	1,145,125
流動資産	374,963	流動負債	82,570
		繰延収益	2,138,563
		負債合計	3,366,258
		資本金	151,115
		剰余金	423,208
		資本合計	574,323
資産合計	3,940,581	負債資本合計	3,940,581

4. 企業債残高明細 (平成27年3月31日現在)

上水道

(単位 千円)

借入先	前年度末 残高	平成26年度		本年度末 残高	償還終期
		借入額	償還額		
財務省	1,291,597	0	93,807	1,197,790	平成52年3月
地方公共団体 金融機構	888,282	140,000	53,359	974,923	平成57年3月
吉備信用金庫	37,600	0	7,520	30,080	平成31年3月
中国銀行	45,600	0	7,600	38,000	平成32年3月
トマト銀行	20,860	0	20,860	0	平成27年3月
合計	2,283,939	140,000	183,146	2,240,793	

簡易水道

(単位 千円)

借入先	前年度末 残高	平成26年度		本年度末 残高	償還終期
		借入額	償還額		
財務省	787,844	0	44,072	743,772	平成50年3月
地方公共団体 金融機構	453,350	0	14,649	438,701	平成53年3月
合計	1,241,194	0	58,721	1,182,473	

5. 平成27年度予算の概要

収 益 的 収 支

(単位 千円)

項目	金 額		
	上水道	簡易水道	合 計
(1) 営業収益	925,200	101,500	1,026,700
(2) 営業外収益	126,900	256,600	383,500
総収益(1) + (2) A	1,052,100	358,100	1,410,200
(3) 営業費用	772,700	249,500	1,022,200
(4) 営業外費用外	74,300	33,500	107,800
総費用(3) + (4) B	847,000	283,000	1,130,000
差 引 A-B	205,100	75,100	280,200

資 本 的 収 支

(単位 千円)

収 入		支 出	
項 目	金 額	項 目	金 額
企 業 債	305,000	建 設 改 良 費	810,510
分 担 金	46,420	企 業 債 償 還 金 外	234,890
工 事 負 担 金	160,059		
他 会 計 補 助 金 外	36,421		
計	547,900	計	1,045,400

資本的収入額が資本的支出額に対して不足する額4億9千750万円は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額、過年度分損益勘定留保資金及び減債積立金で補てんするものとする。

総社市工業用水道事業の 概要及び経理の状況

【平成26年度決算見込み】

本市の工業用水道事業は、工業の振興と地域の発展に寄与することを目的として、昭和63年8月から、受水企業の一部に給水を開始し、平成26年度では、19社に対し契約水量2,000立方メートル/日で給水いたしました。

経理状況につきましては、別表1 損益計算書のとおり、税抜きで総収益3千912万1千円（前年度3千347万1千円）で16.9%の増加となっております。これは、新会計基準の導入により長期前受金戻入が営業外収益として計上されることになったことが主な要因です。

一方、総費用につきましては、税抜きで2千582万円（前年度2千498万2千円）で3.4%の増加となっております。

この結果、当年度におきましては、1千330万1千円の税抜き純利益を生じる見込みであります。

今後においても、安全・安定給水を図るとともに、計画的に施設の更新を実施することにより、事業の安定化に努めてまいります。

【平成27年度予算概要】

平成27年度の予算概要につきましては、受水企業19社、年間総配水量73万立方メートル、1日平均給水量2,000立方メートルを見込み、収益的収支につきましては、税込みで総事業収益4千640万円、総事業費用3千870万円を予定しております。

一方、資本的支出につきましては、工業用水道施設の更新及び企業債償還等に必要な経費として、税込みで6千850万円の予算を計上しております。

事業運営に当たりましては、引き続き効率的な経営に努め、事業の安定化に努めたいと考えておりますので、今後とも格別のご理解とご協力をお願いいたします。

1.損益計算書（平成26年4月1日～平成27年3月31日）

（単位 千円）

項目	金額
(1) 営業収益	32,986
(2) 営業外収益	6,135
総収益 (1)+(2)+(3) A	39,121
(4) 営業費用	24,643
(5) 営業外費用	547
(6) 特別損失	630
総費用 (4)+(5)+(6) B	25,820
当期純利益 A-B	13,301

2.貸借対照表（平成27年3月31日）

工業用水道

（単位 千円）

項目	金額	項目	金額
固定資産	260,673	固定負債	51,023
流動資産	180,184	流動負債	32,185
		繰延収益	83,336
		負債合計	166,544
		資本金	152,717
		剰余金	121,596
		資本合計	274,313
資産合計	440,857	負債資本合計	440,857

3. 企業債残高明細 (平成27年3月31日現在)

工業用水道

(単位 千円)

借入先	前年度末残高	平成26年度		本年度末残高	償還終期
		借入額	償還額		
財務省	12,824	0	7,905	4,919	平成29年3月
地方公共団体 金融機構	0	40,000	0	40,000	平成42年3月
合計	12,824	40,000	7,905	44,919	

4. 平成27年度予算の概要

収益的収支

(単位 千円)

項目	金額
(1) 営業収益	35,501
(2) 営業外収益	10,899
総収益(1)+(2) A	46,400
(3) 営業費用	35,890
(4) 営業外費用外	2,810
総費用(3)+(4) B	38,700
差引 A-B	7,700

資本的収支

(単位 千円)

収入		支出	
項目	金額	項目	金額
企業債	52,000	建設改良費	60,930
工事負担金	30	企業債償還金外	7,570
計	52,030	計	68,500

資本的収入額が資本的支出額に対して不足する額1千647万円は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額、過年度分損益勘定留保資金及び減債積立金で補てんするものとする。